



柳島小だより

令和3年 6月30日
茅ヶ崎市立柳島小学校
校長 大野 洋

「学校へ行こう週間」ありがとうございました

6月16日から18日まで「学校へ行こう週間」が行われました。保護者の皆様には、積極的にご参加いただきありがとうございました。時間指定や参加票の提出、入場口の分散などご不便をお掛けしましたが、ご協力いただき大変助かりました。日頃の学校での頑張りを見ていただき、子どもたちも励みになったことと思います。今回は特別に学年昇降口よりお入りいただきましたが、今後は、職員玄関で受付していただき、教室にご用がある場合は、職員室に声をかけていただく対応にもどしたいと思います。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

川でつながる学校の交流

県の「上下流域小学校等交流事業」の一環として始まった神奈川県の最北端の小学校「相模原市立藤野北小学校」との交流。24日に4年生3名をお迎えしました。今年で4回目の交流となります。藤野北小学校は、緑の木々に囲まれ相模川の支流沢井川の近くに建つ全校で30名の学校です。今年は花の苗作りに取り組んでいて、学校だけでなく、お世話になっている人や医療従事者の方に差し上げているそうです。本校もインパチェンスやマリーゴールドなどをいただきました。ありがとうございました。本校4年生も立派に開会式の進行を行い、温かく友だちを迎えました。そのあとみんなで柳島の海に出かけ記念撮影をしたり、しおさい公園で遊んだりして交流を深めました。

熱中症にも気をつけよう

これからの季節は気温や湿度の上昇に伴い熱中症のリスクが高まります。本校でも市委員会作成の「新型コロナウイルスを想定した『新しい生活様式』における熱中症予防について」をもとに熱中症対策に取り組んで参ります。校内では、基本マスクを着用し過ごします。暑い場合にはエアコンを稼働し同時に窓を開けています。授業中にも必要に応じて水分補給を行っています。体育の学習では、激しい運動を伴う活動はできるだけ涼しい時期に行うようにしています。そして、水筒を活動の場に持参し適宜水分補給を行い、先生の指導のもとマスクを外して活動していきます。休み時間の過ごし方としては、広いグラウンドにおいて児童のフィジカルディスタンスの徹底を図るのは困難と判断し、マスク着用を基本とし、暑さ指数(WBGT)を参考に熱中症の危険性がある場合はその段階に応じて、「激しい運動をしない。」「木陰でゆっくり過ごす。」「外に出ない。」など校内放送にてアナウンスを行って熱中症を防いでいきます。登下校時は、暑いときにはマスクをはずしてよいこととし、その際にはおしゃべりをしないことを指導していきます。ご家庭でも重ねて伝えてください。そして、帰る前と着いた後には水分補給を行い体温の上昇を抑えます。暑さに負けない体をつくるためにも、十分な睡眠時間と栄養バランスの取れた食事がとれるよう、ご家庭においてもご協力をお願いします。また、直射日光から身を守るために帽子をかぶせてください。よろしくお願いいたします。



不審者対応訓練を行いました

25日に不審者対応訓練を行いました。職員1名を不審者に見たて、実際に廊下を徘徊するのを発見してからの対応を全校で行いました。トランシーバーや校内放送を活用して、危機があることを全教室に周知し、不審者に対応する職員、教室で児童を守る職員に手分けしてあたりました。今回の反省をもとに警察の指導を仰ぎ、さらにより対応ができるよう対策を練っていきます。